

# 第3回 東北大学病院NICUで大きくなったこどもたちと親の会 (おがるっこの会)

平成28年12月23日に“東北大学病院NICUで大きくなったこどもたちと親の会”と称し、今回で3回目となる同窓会が開催されました。

会場は、大学病院に隣接する東北大学医学部保健学科棟をお借りしました。今回もプレイルームを設け、保育士とたくさんの学生ボランティアの方が、こどもたちと一緒に遊んでくれました。

まずは、参加してくれた20組のこどもたちとご家族の自己紹介からスタートです。出生時のことだけでなく、今はまっていることを最近のエピソードをそえて紹介してくれました。また、小学生は、とても立派に自己紹介してくれました。ときおり顔き共感しながら、それぞれの話を聞き入るように見ているのが印象的でした。



そしてクリスマスを翌々に控えた当日は、サンタクロースとトナカイが登場し、みんなでクリスマス会としても楽しみました。

参加したこどもたちとご家族にはツリーに飾るオーナメントを作ってもらいました。顔を描き、紙をちぎったり、にぎったりして洋服を着飾る作業、単純なようで、それぞれが全く違う物ができていてとてもおもしろかったです。

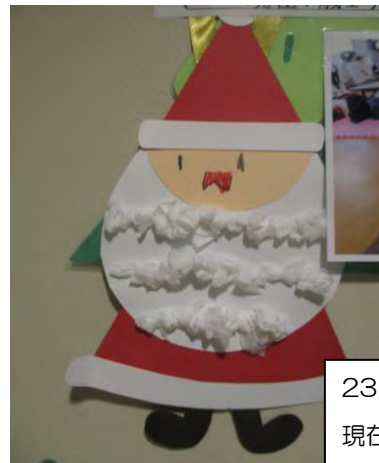




それぞれは作ってくれたものは、一部病棟用に寄贈していただき、飾らせていただいています。間違いなく、今NICUに入院中のご家族の希望になっていることと思います。完成した作品を少し紹介します。



24週 700g台で出生  
現在小学校1年生の作品



23週 600g台で出生  
現在小学校1年生の作品



西6階病棟廊下に掲示しています



サンタさんからは、こどもたちにプレゼントがあり、名前を呼ばれると元気よく返事をして前に出てきてくれました。最後に、みんなで『あわてんぼうのサンタクロース』を歌ってクリスマスイベントは大盛況で終了しました。



次は、お茶菓子を飲みながら、自由歓談の時間となりました。各テーブルごと盛り上がり、また少し年代が上の先輩ママにお話を伺いについている姿が印象的でした。その中で出た話を少し紹介させていただきます。

- ・来年小学校へ入学するが、ランドセルは背負えるのか。登校は一人でできるのか、荷物を全部もっていけるのかなど心配でした。
- ・習い事はいつから、どんなものを習わせたらいいか迷っている。
- ・小学校に入る前はうまくやっていたのかとか、みてもらえるのかとか不安だった。でも、先生（医師）に小学校の先生向けにこの子はこういう子だからって。たとえば、『黒板の板書には少し時間がかかるかもしれないから、支援してほしい』とか具体的に書いてもらって、それを踏まえて面談してもらって安心した。今は、少しサポートをしてもらいながら、楽しそうに学校に行っている。
- ・年代は違って、同じ時期に入院していなくても、あの NICU っていう空間を共有していたってことが、すごく私たちにとって特別です。だから、同窓会ではじめましてってなっても、別に抵抗はないというか、がんばったよねってなるんですよ。
- ・早く小さく産まれた中でも、やっぱり 30 週以上とはちょっとちがうっていうか、差を感じます。
- ・特に 1 歳前後は育児に関する不安が大きかった。
- ・在宅酸素だったんですが、やっぱりお風呂に入るのが大変でした。最後まで戸惑っていた気がします。
- ・退院後、急に不安になった。特におでかけやお風呂が大変で、協力体制が必要だと思った。
- ・退院した後、兄弟が戸惑いを感じていてそこが難しかった。お腹にいるときは、何となく認識していたのかもしれないけど、入院中は会えなくて祖母に預けていたから。いきなり退院して赤ちゃんっていう認識ができなかったのか、踏んづけられそうで怖かった。
- ・うちの子は、家に帰ってからはお兄ちゃんに育ててもらったようなもの。5 つ上の兄に何でも追いつきたくて、お兄ちゃんも一緒に何でもやってくれて、その存在が大きかった気がする。
- ・2、3歳、5歳の時に保育園に入れなくて大変だった。
- ・1歳半の健診で落ち着き無い、超未顔と言われた。
- ・地域の健診に行かないっていう断りを入れにくいし、行かなかったらネグレクトなんじゃないかって思われて。難しいなって思った。

なお、この会には、病院スタッフのほかに地域より太白区保健師さん、『こぼんだ組』の会の方も参加していただき、地域で行っている親の会をみなさんに周知していただきました。

また、今回第 3 回目を迎えるにあたって、この会の名称を募集しました。7 組の応募の中から、参加してくれたみなさんの拍手が多かった『おがるっこ』に決定しました。この名称の由来は、「宮城弁で“おがる”とは成長する、大きくなることを意味します。また、東北人は何でも最後に“っこ”をつけ、とても愛らしくなるので、それを合わせて“おがるっこ”とし

ました。NICU を卒業したこどもたちが、体も心も大きくなりますよという意味をこめた」ということでした。今後は、『東北大学病院 NICU で大きくなった子どもの会』改め『おがるっこ』として会の周知をしますので、皆さん何卒よろしくお願ひします。





全体の集合写真は、クリスマスカードとして皆さんにお渡ししました。最後まで、サンタさんの人気は続き、写真に列ができていました。

最後に、参加してくれたNICU卒業生を紹介します。



28週 800g台で出生  
現在2歳6ヶ月  
アンパンマンのおもちゃに夢中。



23週 400g台出生  
現在1歳2ヶ月  
サンタさんを怖がりもせず、素敵な表情で記念撮影していました。



26週 700g台で出生  
現在11ヶ月  
ともかくハイハイで会場を所狭しと動いていました。



27週 1000g台で出生  
現在2歳11ヶ月  
お父さんと担当看護師と一緒にパチリ。オーナメントも上手にできました。



29週 1200gで出生  
現在 1歳2ヶ月  
退院後ぐんぐんと体重  
が増えていきました。



26週 700g台で出生  
現在 4歳10ヶ月  
サンタさんと何度も  
ハイタッチしてくれました。



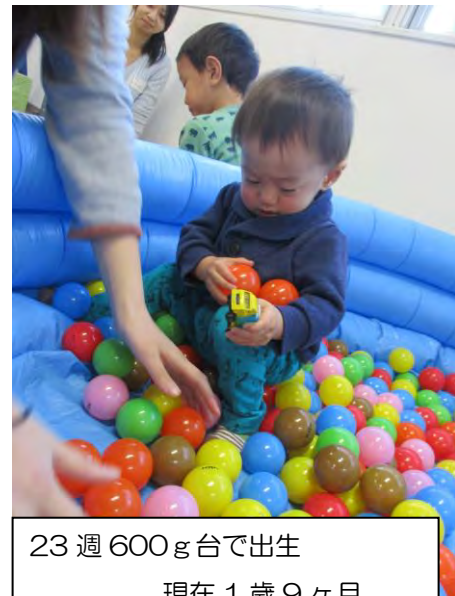
24週 700g台出生  
現在 小学校1年生  
おしゃべり大好き。水泳も  
鉄棒も上手にできます。



26週 700g台で出生  
現在 小学校3年生  
得意科目は体育。妹思いの  
立派なお兄ちゃんです。



24週 600g台で出生  
現在 3歳  
サンタさんからのプレゼントを  
ぎゅっと握りしめ、サンタさんと  
肩を組んでポーズ。



23週 600g台で出生  
現在 1歳9ヶ月  
ボールでも車でも遊びたいん  
です。手にいっぱいのおもちゃ！



25週 800g 台出生 現在 3歳  
アンパンマンのおもちゃに夢中。  
指先を使って上手に遊んでいます。



27週 600g 台出生  
現在 5歳5ヶ月  
来年は小学生。サンタも  
トナカイも上手に書けたよ。



23週 600g 台出生  
現在 小学校1年生



23週 500g 台出生  
現在 小学校1年生

すっかり仲良しになった二人は、お姉さん同士女子トークです。ずっと一緒に遊んでました。



24週 600g 台で出生  
現在 1歳6ヶ月  
色々なおもちゃに興味津々。ハイハイで動き回りながら、つかまり立ちもしていました。



27週 700g 台で出生  
現在 1歳7ヶ月  
サンタさんに釘付け。おもちゃでもいっぱい遊んでいました。



25週 700g 台で出生  
 現在 11ヶ月  
 一人お座りもとても上手。アンパンマンボールを転がして遊んでいました。



27週 1100g 台で出生  
 現在 3歳 10ヶ月  
 ボールプールがお気に入り。素敵な笑顔でハイポーズ。



23週 500g で出生の双子ちゃん  
 現在 5歳 2ヶ月  
 手先を器用に使って、オーナメントを製作。字も上手に書けます。



23週 600g 台で出生  
 現在 2歳 7ヶ月  
 車が好き。お兄ちゃん達に囲まれ、笑顔で楽しんでしました。



私たちにとっては、NICUを卒業したこどもたちと笑顔で再会できたことが何よりのクリスマスプレゼントでした。ご参加いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

